案件名称: スグクル社 車両販売管理システム

作成日 2018 - 05 - 24 作成者

OH 川島 智弘

香閱



- ・業者へ支払う車輌売却代金は『落札価格-オークション諸経費-売手数料』で決定する。
- ・売手数料は基本的に一台一律2万円としているが、予算の都合にあわせて増減させる場合がある。
- ・出品した車輌の登録状況によって手続きが異なる。
 - 1)登録ナンバー付車輌の場合
 - ・落札後の車輌手続きによって自動車税(自税預かり)の処理が異なる。

①移転登録

- ・落札者が移転登録完了後、オークション主催会社より移転登録完了の連絡を受ける。
- ・落札者により支払われた自税預かり分が、オークション主催会社より当方へ支払われる。

②抹消登録

- ・落札者が抹消登録完了後、オークション主催会社より廃車連絡を受ける。
- ・抹消登録がオークション開催同月の場合は、自動車税の還付は無い。
- 2) 登録ナンバーが既に無い車輌の場合(抹消登録済み)
- ・特になし

<ケースの設定>

- ・今回、パソコンと社内LAN、Web サーバーを構築し、「スグクル販売管理システム」を構築する。
- ・バックオフィス、フロント、モバイルシステムを適切な言語・技術を用いて構築すること。
- ・開発におけるプログラム言語、DB、フレームワーク等は指定しない。適切な環境を提案すること。
- ・納品物:システム提案書、見積書、設計ドキュメント一式、システム本体、取扱説明書
- ・顧客に対し、Webを用いた車両のNET販売(通信販売)は行わない。
- ・売り注文として預かっている車両以外の在庫車両は持たない。

◎現状

- 現在社内に於いての業務は全て手作業と社員の記憶・経験で行われており、システム化されていない。
- ・売上管理は一部 Excel にて管理を行っている。
- ・給与計算は個人売買利益(手数料)の1/2であるが、全て台帳を元に手計算を行っている。
- ・各営業担当者が複数の受注を抱えると、作業進捗の把握が困難である。
- 体調不良等で担当者が欠勤すると、その担当の業務や顧客を引き継ぐことが困難である。
- ・オークション会社/顧客と授受する車両関係書類が多い。また、納期管理が煩雑である。
- ・顧客情報が一元管理されておらず、担当営業が把握仕切れていない。
- ・顧客に対して一括請求 (売掛管理) が出来ていない。
- ・販売車両代金の入金方法は各業者から手渡し・銀行振込等様々なケースがある。
- ・代金納入確認後 事務員が台帳の消し込み作業を行っている。
- ・納期管理が甘く、顧客やオークション主催会社からクレームが入る。
- ・顧客からの問い合わせに即答出来ない。担当が不在の場合は答えられない。
- ・仕入れ(オークション)は深夜に至る事が多く、事務所に帰ることが出来ないため業務が滞る。

・顧客から高級車を月間に数台受注した場合、代金回収に不安があるため、わざと落札せず、 翌月に繰越を行う事がある。

の開発要求

- ・受注 → 什人/売却 → 請求 → 同収 → 消込までの一連業務をシステム化したい。
- ・各種台帳管理を全てコンピュータ化し、必要な情報を即座に参照出来る様にしたい。
- ・業者・顧客情報を一元管理し、顧客別の過去売上げ情報等を参照したい。
- ・営業担当者の販売状況をリアルタイムに参照でき、給与の把握を行わせることで意識向上を狙いたい。
- ・各種戦略情報にて営業活動の効率化と売上げ向上を目指したい。
- ・業者・顧客への請求締め日を25日とし、一括請求を行いたい。しかし現行どおり随時請求/入金も可能とする。
- ・入金期日を締日の翌月10日払いとする。基本的には銀行振込とし、入金の一括消込を行いたい。
- ・全社員が同時に利用出来るようにしたい。
- ・各種情報には役職や担当業務に応じてアクセス権を設け、セキュリティーを向上させたい。
- ・担当者の受注情報とその進株。今月の売上高の管理を行いたい。
- ・願客から依頼されている案件(受注)をプロジェクトとし、受注~消込までを一元管理したい。
- ・オークション主催会社や顧客と授受する複雑な書類を、一元管理出来る仕組みを構築してほしい。
- ・顧客間の売り・買い情報を管理し、オークションを通さずに仲介として販売を行いたい。(横流し)
- なの言はしかるのでは、 たりた Ans 2 6 72 (163
- ・客の好みを把握して販売促進を行いたい。(売注文の横流し) ー マーニーニー
- ・各種納期管理を厳重に行いたい。
- ・インターネットを用いて外出先からでも受注状況及び進捗状況を確認できる様にしたい。
- ・下見車両の状況を顧客と情報共有し、予算調整が出来る仕組みを構築してほしい。

以上

QU. 30 9

6 14

<参考資料>

- 1) 仮計算書
- 2) 売上げ台帳
- 3) 仕入管理台帳
- 4)納品書・納品書控
- 5) オークション落札票
- 6) オークション出品票
- 7) システム全体概要